

新型コロナウイルス感染症拡大防止運営規定

本運営規定は、新型コロナウイルス感染防止の観点によるところが多くあります。皆様のご理解とご協力があってこそ大会が無事運営できますので、以下の内容を熟読いただき、遵守してくださいますようよろしくお願いいたします。

1 大会適用規則

- ・本運営規定は、2020年度の競技運営規程、競技規則、レギュレーション一覧及び通達事項よりも優先させて適用することとする。この運営規定以外の規則等については、2020年度競技運営規程、競技規則、レギュレーション一覧及び通達事項に記載している事項に従って試合が行われることとする。

2 新型コロナ感染防止に関する規定

- ・トイレ以外の場所でつばを吐いたり、鼻水、痰（たん）を吐いたりしない。特に、ピッチ上では禁止とする。（必要なら、つばを入れる密閉容器を準備し、各チームで保管すること。）
- ・最低限の人員で大会を行うため、ボールサーバーは置かない。ボールがラインアウトになった場合、選手自身が拾って試合を再開する。
- ・試合終了後は、必ずチームベンチの消毒をチームが実施する。消毒終了後、ジャッジの許可を得ること。前チームが消毒を完了して、ベンチから完全に離れてから次試合チームはベンチに入ること。消毒用のアルコール剤等については主催者で用意する。なお、ベンチに入る前に試合会場でのアップは認めない。

3 試合に関わるチーム留意点

- ・試合等の管理として、関係者は試合前、試合中、試合後を通じて握手をしない。
- ・試合前後のセレモニーは省略する（試合前のあいさつ、試合終了後の各ベンチへのあいさつ等）。
- ・試合前は、テーブル前に集合せず、装具等のチェックはベンチ付近の広い場所で行うので、ジャッジの指示に従うこと。
- ・試合前のチーム円陣、掛け声はピッチの内外を問わず可能な限り控えることとする。また、試合前のトス、指示等を行う場合は、選手と役員や審判や選手同士はできる限りソーシャルディスタンス（最低1m以上）を保つこと。
- ・自分のスティックや防具、装具は自分だけが使用し、他の選手が身につけたものは着用しない。特に顔に密着するPC防具は、誰が使用したものかわかるように、試合前に識別用の印をつけることとする。GK道具は自分のものしか使わないようチームで徹底すること。
- ・チーム備品であるボール等、チームが使う道具はチーム管理とし、試合で使用するチーム備品はチームの責任において試合前に全て消毒しておくこと。
- ・ピッチ上（含ベンチ内）でマウスピースを洗わない。試合中は手でマウスピースを触らない。万一、マウスピースを触った場合は、直ちに消毒剤で必ず手洗いを行うこと。
- ・水筒を持参し、自分のものしか使わないことを徹底すること。クーラーボックスの利用、飲料水の管理についても、チームの責任において、他者に感染することがないように管理すること。
- ・ベンチでは、監督・コーチ等はマスクの着用をすること。飛沫防止のため、ベンチ内での大声での指示等は、監督かコーチのみとする。

4 会場での留意点

- ・ミーティング、打ち合わせなどは屋外で行うこと。
- ・すべての入場者を対象に、試合会場入り口の検温所にて、非接触式体温計を用いた体温測定を行う。その際に発熱（37.5℃以上）や、体調不良等が認められる場合は、入場を禁止する。
- ・会場の入場時や、ピッチ入場時、食事の前など、こまめに消毒用アルコール剤により手指消毒を行うこと。なお、主催者で消毒用アルコール剤は各所に設置をするが、参加者自身でも準備をすること。
- ・別紙「今市青少年スポーツセンター・日光市社会体育施設等利用者名簿」を検温所に提出すること。
- ・会場内移動時を含めて、できる限りソーシャルディスタンス保った行動をとること。

- ・タオルなどのリネンの共用はしない。必ず個人のタオルを使用すること。
- ・飲みきれなかったスポーツドリンク等開栓した飲み物はすべて捨てること。その際、路上等への廃棄はせず、洗面所かトイレに流す。クーラーボックスに口をつけた飲みかけのペットボトルは入れない。紙コップは必ず使い捨てとすること。
- ・体調不良選手・役員に、休養をとらせるための措置としての休憩場所は設置しない。体調不良の場合は、速やかにホテル等に移動して休養をとるようにすること。
- ・試合中の事故に関して、搬送する医療機関は救急車の要請により決定する。それ以外の発熱等の場合は、チームドクターやチームとの連携により、搬送先を決定する。

5 大会に参加するにあたっての留意点

- ・以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - ≫体調が良くない場合（例：発熱、咳、咽頭痛なその症状がある場合）
 - ≫同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ≫過去に14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・大会参加にあたっての選手・監督・コーチ及びチーム関係者等、入場するすべての入場者は、大会参加14日前から毎日、健康チェックを行い、別紙「健康管理チェックシート」を開会宣言までに、大会本部へ提出すること。
- ・入場者全員が本規定を守る行動をとるように、チーム代表者は、選手をはじめその家族、チーム周辺関係者及び運転手等への指導・啓発をお願いします。

6 大会の宿泊・移動に関する留意点

- ・チーム移動はできる限り公共交通機関は避けること。
- ・移動時や人との会話をするなど試合以外の場所では、マスク着用を励行すること。